



事務所 伊那市西町5016-2 Tel(72)0077 例会日 毎週木曜日 会場くぬぎの杜 Tel(78)1121  
 会長 荒木康雄 幹事 向山賢悟 会報委員長 唐木 拓 第2966回 例会2022.10.6 No.1626



2022-23 年度 RI テーマ

IMAGINE ROTARY

**ソング** 君が代・奉仕の理想**四つのテスト** 職業・社会奉仕委員会**ビジター・ゲスト紹介**

上伊那グループガバナー補佐 山口健雄様

箕輪 RC ガバナー補佐副幹事 松澤賢次様

**会長談話** 荒木康雄会長

日本の四季は、春夏秋冬それぞれに大変趣があり、日本人は古来より自然を愛で、時には信仰し、自然と共に生き、自然を楽しんできました。秋を象徴するお月見と言えば「十五夜」が有名ですが、皆さんは「十三夜」はご存じでしょうか？十三夜は旧暦9月13日で今年は10月8日に当たります。栗や豆の収穫時期にも当たるため「栗名月」「豆名月」などとも呼ばれます。「十五夜」は平安時代に中国から伝わった宮中行事ですが、「十三夜」は日本独特のもので、西暦919年に宇田法皇が観月の宴を行なったのが始まりと言われてます。十五夜の「中秋の名月」の後なので、「後（のち）の名月」と言い、中秋の名月に続いて月が美しく見える日と言われてます。十三夜も十五夜と同様に「すすき」と「月見団子」をお供えしますが、団子の数は、十五夜が十五個、十三夜は十三個とされています。栗名月や豆名月と呼ばれるのにちなんで、栗や大豆をお供えしたり、栗饅頭や栗ようかん、豆大福を食べる習慣のある地域もあるそうです。十五夜と十三夜のどちらか一方のお月見しかしないことを「片月見」と呼び、両方を見られると縁起が良いとされています。更に、日本には「十日夜（とうかんや）」という月見もあり、長野県、山梨県、群馬県などで旧暦10月10日に行われる行事で、今年は11月3日に当たります。もともとは収穫祭の一つで、「刈上げ十日」などとも言われ稲の刈り取りが終わって田の神が山に帰る日とされ、三回目のお月見なので「三の月」と呼ぶそうです。このように日本人は古来より四季折々の自然を愛し、自然と共に生きてきまし



た。私たちもここ信州伊那の美しい秋を楽しみたいものです。皆さんも、明後日の夜は日々の忙しさから離れ、秋の澄んだ空気の中、綺麗な月を見上げて心休まるひと時を過ごしてみたいいかがでしょうか？

**誕生祝** 塚越 寛・小林孝行

都築 透・宮下金俊

笠井俊朗・吉田秀樹

**結婚記念日祝**

山田 益

立石 誠

藤澤秀敬

山崎秀亮

飯島松一

**在籍祝**

塚越 寛(32)・中川博司(32)

都築 透(27)・山崎秀亮(6)

登内豊明(3)・熊谷吏朗(2)

飯島松一(1)・本比田哲郎(1)

**幹事報告** 別紙をご覧ください**理事会報告**

1. 10月のプログラム 2. 慶弔見舞 3. ローター奉仕デー予算等 4. 地区補助金事業について  
 これら全て承認された。

**委員会報告**

10月号「ロータリーの友」向山賢悟幹事

横組み P7~11 10月は「ロータリー学友参加推進月間」また米山月間で、P14~19「友」創刊70周年について。縦組み P4~11 つづく(株)井領明広氏の「デジタル時代の企業改革が会社と地域を変える」について紹介。

**出席報告** 会員数 56名 内出席免除者 19名  
 出席者 31名 事前ミーティング0名 出席 72.09%



## ニコニコボックス

- ・荒木康雄・向山賢悟 山口様、松澤様ようこそ伊那 RC の例会へお越し下さいました。
- ・小河節郎 久しぶりです。
- ・中曾根隆文 長野銀行伊那支店は耐震工事のため、境の伊那東支店にて営業致します。
- ・ゴルフ部上位入賞者 ・在籍祝

## ラッキー賞

矢島 豪・山田 益  
中川博司・藤澤洋二  
小坂樫男・唐木 章  
唐木 拓



## 指名委員委嘱

荒木会長により第64期指名委員の委嘱が行われた。

## ガバナー補佐ご挨拶

### 上伊那グループガバナー補佐 山口健雄様

5月にお邪魔をしました時にお話しをさせて頂きましたが、今もって色々な事が不安で仕方がありませんが、何とか一年間頑張っ行ってこうと思いますのでどうか宜しくお願い致します。



国際ロータリーの会長に、初めてカナダの女性のジェニファー・ジョーンズさんが就任されましたが、ジョーンズさんはR Iのテーマを=大きな夢をかなえたロータリーを想像して=と題しまして「イマジン」ロータリーとされました。

ジョーンズさんは、「その夢を実現させる責任は自分たちにある」と語り、そのためには、多様性・公平さ・インクルージョン、への取り組みを実践してロータリーへの参加者の基盤を広げる事が大切だと言っています。

そして、その三つの言葉の多様性=ダイバーシティ・公平さ=エクイティ・そしてインクルージョンの頭文字を取った、DEIの活動を積極的に進めようと提案しています。

詳しい内容はクラブ計画書でご確認を頂きたいと思いますが、是非この取り組みを皆さんと一緒に行って参りたいと思います。

続きまして、2600地区の取り組みについてお話しをさせて頂きたいと思いますが、上沢ガバナーが提案されました地区標語は、「ロータリーはみんなを幸福にする」であります。私はこの言葉を信じて、一年間頑張っ参りたいと思います。

そして、この目標を達成するために四つの重点項目が設定されましたが、その第1番目の項目は青少年奉仕活動についてであります。

小学校や中学校の生徒だけでなく、未就学児の

子供さん達も巻き込んだ奉仕活動や行事を展開して、日本の未来を支える彼らにロータリーを知ってもらうよう、今年度はその為の活動支援として、実践したクラブには20万円の地区補助金が支給される事になりました。既に伊那クラブさんは、先月計画書が提出されたと同っておりますが宜しくお願い致します。

次は職業奉仕活動についてであります。上沢ガバナーはロータリーの基本理念になっていきますこの職業奉仕活動について、例会や夜間例会などでそれぞれの皆さんが、自らの職業を通じて行っている奉仕活動について具体的な事例を発表して、お互いの理解を深めて欲しいと提案されています。そして、出来れば幾つかのグループに分かれて、夜を徹して話し合っ欲しいとも言われています。

三つ目は友達作り(親睦)の強化です。この2年間コロナウイルスの感染拡大で、地区大会を開催する事が出来ませんでした。11月5日6日に予定をされています地区大会について、上沢ガバナーは全てのロータリアンが上山田に集合して、親睦を深めて欲しいと言っています。

ロータリーの活動で親睦と言う事が、如何に大切かと言う事は全ての皆さんが知っていますが、今のコロナの感染状況を見ますと、役員の方々はどうかやっ親睦を継続していったら良いか、本当に頭を悩ませておられると思いますが、どうか色々な知恵を出し合っ親睦活動を継続して行って頂きたいと思っます。

次は各グループでの合同の奉仕活動の実施についてであります。今年の上伊那グループの「ロータリー奉仕デー」は10月15日の土曜日に行う事になりました。

駒ヶ根クラブさんは駒ヶ根高原に旧駒ヶ根市役所を移設した郷土博物館がありますが、今年は市がその建物の美化活動を行う事になったため、その周辺の清掃を行う事になりました。そして残りの四クラブは昨年と同じ様に、天竜川の河川清掃を行う事になりました。

具体的な取り組み内容につきましては、既にお話があった事と思っますが皆様のご協力を宜しくお願い致します。

又、今年度は新たに「世界ポリオデー」にちなんで、日本でも10月24日を「ポリオデー」と定めております。

日にちは、必ずしも10月24日に拘らずとも良いと言っ事でありまが、伊那クラブさんも既に計画書が提案されていると同いましたので、どうか宜しくお願い致します。

以上を持ちまして事前訪問説明とさせて頂きまが、どうかこれからも皆様のお暖かいご支援ご協力を賜ります様、宜しくお願い申し上げます。